

2005 年度

コンサートシリーズ 2005

雅楽 ^{しゅんのうでん} 春鶯囀 (しゅんのうでん)

2005 年 5 月 8 日(日)15:00

石井眞木 《飛天生動》 I op.48b

芝祐靖 (龍笛)

東野珠実、三浦礼美 (笙)

田渕勝彦、本橋文 (箏)

山本裕之 《カッシーニ間隙》(静岡音楽館 AOI 委嘱作品・世界初演)

石川高 (笙)

中村仁美、本橋文 (箏)

笹本武志、中村香奈子 (龍笛)

中村かほる (琵琶)

野田美香 (箏)

一柳 慧 ^{おうげんらく} 《往還楽》*

石川高、三浦礼美、東野珠実 (笙)

中村仁美、田渕勝彦、廣本康真 (箏)

笹本武志、八木千暁、平井裕子 (龍笛)

田中之雄 (琵琶)

福永千恵子 (箏)

山口恭範、神田佳子、加藤訓子 (打楽器)

管絃大曲 ^{しゅんのうでん} 《春鶯囀》 ^{いちぐ} 一具 (いちぐ)

〈^{いちこつちょうのちようし} 老越調調子〉(いちこつちょうのちようし)

〈^{ゆうせい} 遊声 (ゆうせい)〉 〈^{じょ} 序 (じょ)〉 〈^{さつとう} 颯踏 (さつとう)〉 〈^{じよは} 入破 (じよは)〉 〈^{てっしょう} 鳥声 (てっしょう)〉

〈^{きっしょう} 急声 (きっしょう)〉

石川高、東野珠実、中村華子 (笙)

中村仁美、本橋文、廣本康真 (箏)

芝祐靖、八木千暁、笹本武志 (龍笛)

中村かほる、田渕勝彦 (琵琶)

平井裕子、中村香奈子 (箏)

宮丸直子 (鞆鼓)

三浦礼美 (太鼓)

野田美香 (鉦鼓)

伶楽舎 (音楽監督：芝祐靖)

福永千恵子(箏)*、田中之雄 (琵琶) *

山口恭範、神田佳子、加藤訓子 (打楽器) *

N 響首席奏者たちのよる三重奏

2005 年 5 月 19 日 (木) 19:00

堀正文 (ヴァイオリン)、横川晴児 (クラリネット)、木越洋 (チェロ)、野平一郎 (ピアノ)

- L.v.ベートーヴェン ピアノ三重奏曲第4番《街の歌》 変ロ長調
 B.バルトーク コントラスツ — ヴァイオリン、クラリネットとピアノのための
 L.v.ベートーヴェン ピアノ三重奏曲第7番《大公》 変ロ長調

ギター五重奏の語らい

2005年6月5日(日) 15:00

AOI・レジデンス・クワルテット

松原勝也、小林美恵 (ヴァイオリン)、川本嘉子 (ヴィオラ)、河野文昭 (チェロ)
 福田進一 (ギター)
 佐久間由美子 (フルート)

- L.ボッケリーニ ギター五重奏曲第4番《ファンダンゴ》
 F.シューベルト 四重奏曲 (ノットウルノ) — フルート、ギター、ヴィオラ、チェロのための D.96 (Anh. II, 2)
 池辺晋一郎 《君は土と河の匂いがする》 — フルート、ギター、ヴィオラ、チェロのための
 S.アサド 《冬の印象》 — フルート、ヴィオラ、ギターのための (日本初演)
 L.ブローウェル ギター五重奏曲

最先端のオーケストラを聴こう

アンサンブル・モデルン

2005年6月30日(木) 19:00

フランク・オッラー (指揮)、アンサンブル・モデルン

- G.ベンジャミン 曙光 (アット・ファースト・ライト)
 F.マヌーリ ストレンジ・リチュアル (静岡音楽館 AOI 委嘱作品、世界初演)
 M.シュターンケ フランクフルト・ミュージックボックス (日本初演)
 A.シェーンベルク 室内交響曲第1番 op.9 ホ長調

静岡サマー・フェスティバル

協奏曲の悦しみ

「静岡の名手たち」と静岡交響楽団

2005年7月10日(日) 15:00

- C.P.E.バッハ フルート協奏曲 ニ短調 (Wq.22)
 諸田大輔 (フルート 第2、4回「静岡の名手たち」合格者)
 戸崎廣乃 (チェンバロ)
 W.A.モーツァルト 歌劇《ドン・ジョヴァンニ》よりドンナ・エルヴィラのアリア
 〈さあ、この裏切り者を避けて〉
 〈なんとというふしだらな〉
 歌劇《コシファン・トゥッテ》よりデスピーナのアリア
 〈男たちに、兵士たちに〉
 〈女も15歳になれば〉
 歌劇《フィガロの結婚》より伯爵夫人とスザンナの二重唱
 〈そよ風によせて〉
 百瀬美樹 (ソプラノ 第1回「静岡の名手たち」合格者)

望月智代 (ソプラノ 第2, 4回「静岡の名手たち」合格者)

L.v.ベートーヴェン

ピアノ協奏曲第4番 ト長調

小林秀子 (ピアノ 第1回「静岡の名手たち」合格者)

岩村力 (指揮)、静岡交響楽団

シリーズ・若い翼

小林えり ピアノ・リサイタル

2005年7月17日(日) 15:00

F.ショパン

スケルツォ第2番 変ロ短調 op.31

子守歌 op.57

ピアノ・ソナタ第3番 ロ短調 op.58

M.デ・ファリャ

アンダルシア幻想曲

I.ストラヴィンスキー

《ペトルーシュカ》からの3つの楽章

第10回静岡の名手たち オーディション合格者によるコンサート

2005年7月23日(土) 18:00

石井眞木

飛天生動Ⅲ番 ~マリンバ独奏のための~op.75

望月けい子 (マリンバ)

F.シューベルト

ます op.32, D.550

J.ハイドン

オラトリオ《天地創造》より 〈いまや野の新緑が〉

F.ヴォルフ

春だ!

中津川美穂子 (ソプラノ)、長町順史 (ピアノ)

F.P.トスティ

最後の歌

S.ガスタルドン

禁じられた音楽

G.プッチーニ

歌劇《トスカ》より 〈星はきらめき〉

梅原光洋 (テノール)、猪熊美由貴 (ピアノ)

岡野貞一 (飯沼信義 編曲)

春の小川

八洲秀章 (平吉毅州 編曲)

さくら貝の歌

南能衛 (平吉毅州 編曲)

村祭

中山晋平 (飯沼信義 編曲)

砂山

カンティアーマ常葉 (声楽アンサンブル)

E.デラックァ

ヴィラネル

L.ドリーブ

歌劇《ラクメ》より 〈どこへ行く 若いインドの女よ〉

大谷知佳子 (ソプラノ)、田中有美子 (ピアノ)

K.サン＝サーンス

ヴァイオリン協奏曲第3番 ロ短調 op.61 より第1楽章

日比恵三 (ヴァイオリン)、石部愛美 (ピアノ)

中田喜直

サルビア

G.プッチーニ

歌劇《ラ・ボエーム》より 〈私が町を歩くとき〉

G.ヴェルディ

歌劇《リゴレット》より 〈慕わしい人の名は〉

鈴木友佳 (ソプラノ)、中村若葉 (ピアノ)

I.ストラヴィンスキー

《ペトルーシュカ》より

第1曲 〈ロシアの踊り〉、第2曲 〈ペトルーシュカの部屋〉

第8回「静岡音楽館 AOI コンサート企画募集」事業

外山香 箏リサイタル

2005年8月6日（土）

清水脩	六つの断章（1941）	箏独奏
牧野由多可	十七絃箏独奏による主題と変容《風》（1965年）	十七絃独奏
吉松隆	もゆらの五ツ（1990）	二十絃箏独奏
権代敦彦	Hagion Priema 聖なる伊吹 op.92（2005）	
	三橋貴風（尺八）、外山香（二十絃箏）	
沢井忠夫	箏のための協奏曲《ファンタジア》（1970）	
	外山香（箏独奏）	
	伊東明子、酒向杏沙（第一箏）	
	加藤菜穂子、川辺麻子（第二箏）	
	渡邊勝代、鈴木郁子（第三箏）	
	武山博子、遠藤美貴（十七絃）	

親子のためのコンサート1

音楽とおはなし

ピーターとおおかみ

2005年8月20日（土） 15:00

高橋アキ（ピアノ、朗読*）、二世 野村万禄（朗読）**、森下泰（照明）**

E.サティ

ピカデリー

グノシエンヌ第5番

《子供の音楽集》より*

〈一日への小さなプレリュード〉

〈子守歌〉

〈チューリップの小っちゃな王女さまが〉

〈何んて仰言ってるか知ってる？〉

《新・子供の音楽集》より*

〈II（無題）〉

〈とっても素敵な女の子〉

渡辺俊幸

いたずら子猫

吉松隆

天使の墓によせる碑文

塩見允枝子

UFO、応答せよ

小六禮次郎

万華鏡

湯浅譲二

おやすみ

C.ドビュッシー

《子供の領分》より 〈ゴリウオーグのケーキ・ウォーク〉

間宮芳生

家が生きていたころ**

S.プロコフィエフ

ピーターとおおかみ op.67

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲+α連続演奏会

堤剛 チェロ・リサイタル

2005年10月2日(日) 15:00

堤剛 (チェロ)、野平一郎 (ピアノ)

J.S.バッハ

無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007

無伴奏チェロ組曲第5番 ハ短調 BWV1011

野平一郎

錯乱のテクステュアIV ~チェロとピアノのための

R.シュトラウス

チェロ・ソナタ ヘ長調 op.6

マティアス・ゲルネ 《詩人の恋》を歌う

2005年10月20日(木) 19:00

マティアス・ゲルネ (バリトン)、アレクサンダー・シュマルツ (ピアノ)

R.シューマン

連作歌曲集《詩人の恋》op.48 (詩:H.ハイネ)

1. うるわしい五月に
2. ぼくの涙から
3. ばらや、百合や、鳩や、太陽を
4. きみの瞳を見ていると
5. ぼくの心を浸したい
6. 神聖なラインの流れに
7. ぼくは恨まない
8. あの小さな花たちが知っていたら
9. フルートとヴァイオリンが鳴っている
10. あの歌が響くのを聞いていると
11. ある若者がある娘を愛した
12. 輝く夏の朝に
13. 夢の中でぼくは泣いた
14. 夜ごと夢に君を見る
15. 昔話の中から
16. あの昔の悪い歌

ハイネの詩による3つの歌

ロマンスとバラード第1集 より 第3曲: 浜辺の夕暮れ op.45-3

5つのリートと歌 より 第3曲: ぼくの愛は輝く op.127-3

4つの歌 より 第4曲: ぼくの馬車はゆっくりと op.142-4

リーダークライス op.24 (詩:H.ハイネ)

1. 私が朝起きてぼくはたずねる
2. あちこち、そわそわして、落ち着けない
3. ぼくは木陰をさまよっていた
4. いとしい恋人よ、ぼくの心臓に
5. ぼくの苦悩の美しいゆりかご
6. 待ってくれ、遅い舟のりよ
7. 山と城が見おろしている
8. はじめ、がっくり気落ちして
9. ミルテやばらの花で

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲+α連続演奏会

ジャン＝ギアン・ケラス チェロ・リサイタル

2005年10月26日(水) 19:00

ジャン＝ギアン・ケラス (チェロ)

H.デュティユー ザッハーの名による3つのストローフ

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲第4番 変ホ長調 BWV1010

J.ハーヴェイ カーヴ・ウィズ・プラトー (大地の曲線)

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲第6番 ニ長調 BWV1012

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲+α連続演奏会

オフェリー・ガイヤール チェロ・リサイタル

2005年11月5日(土) 18:00

オフェリー・ガイヤール (チェロ)、栗形亜樹子 (チェンバロ)

J.B.バリエール チェロと通奏低音の為のソナタ ヘ長調 (第1巻・第4番)

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲第2番 ニ短調 BWV1008

J.B.バリエール チェロと通奏低音の為のソナタ 変ロ長調 (第2巻・第4番)

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲第3番 ニ短調 BWV1009

J.B.バリエール チェロと通奏低音の為のソナタ ハ短調 (第2巻・第6番)

AOI・レジデンス・クワルテット

2005年11月13日(日) 15:00

AOI・レジデンス・クワルテット

松原勝也、小林美恵 (ヴァイオリン)、川本嘉子 (ヴィオラ)、河野文昭 (チェロ)

W.A.モーツァルト 弦楽四重奏曲第15番 ニ短調 K.421(417b)

間宮芳生 弦楽四重奏曲第2番 《いのちみな調和の海より》

W.A.モーツァルト 弦楽四重奏曲第22番 変ロ長調 K.589

天使の歌声 再び!

エマ・カークビー&ロンドン・バロック

2005年11月18日(金) 19:00

エマ・カークビー (ソプラノ)

ロンドン・バロック

イングリッド・ザイフェルト、リチャード・クヴィルト (ヴァイオリン)

チャールズ・メドラム (ヴィオラ・ダ・ガンバ)

テレンス・チャールストン (チェンバロ)

J.S.バッハ トリオ・ソナタ第6番 ト長調 (オルガン・ソナタ BWV530)

『アンナ・マグダレーナ・バッハの音楽帳』より 3つの歌曲

ジョヴァンニーニのアリア

〈あなたの心をくださるのなら〉 BWV518

アリア 〈眠れ、疲れし眼よ〉 BWV82-3

アリア 〈御身がそばにあるならば〉 BWV508

G.F.ヘンデル チェンバロ組曲第5番〈調子のよい鍛冶屋〉付 ホ長調 HWV430
モテット《おお、天からの声のごとく》 HWV239
トリオ・ソナタ ト短調 HWV393
J.S.バッハ ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ第2番ニ長調 BWV1028
G.F.ヘンデル グローリア

トン・コープマン チェンバロ&オルガン・リサイタル

2005年11月29日(火) 19:00

トン・コープマン (チェンバロ、オルガン) *ソロ

ティニ・マトー (チェンバロ) **ソロ

第1部 チェンバロ・コンサート

J.S.バッハ 《フーガの技法》 BWV1080 より
コントラプンクトゥス1 4声のフーガ
コントラプンクトゥス2 4声のフーガ
コントラプンクトゥス3 4声のフーガ
コントラプンクトゥス6 4声のフーガ
コントラプンクトゥス9 4声のフーガ

J.デュフリ ラ・フォルクレ*

J.B.フォルクレ ルクレール*

W.A.モーツァルト ソナタ ニ長調 K.381

フーガ ハ短調 K.426

アンダンテと5つの変奏曲 ト長調 K.501

K.P.E.バッハ ロンド ホ長調 Wq.57-1**

J.S.バッハ 前奏曲とフーガ ハ長調 BWV574

第2部 オルガン・コンサート

J.S.バッハ 前奏曲とフーガ ハ短調 BWV546
目覚めよ、と呼ぶ声あり BWV645
いざ来たれ、異教徒の救い主よ BWV659
パストラレーレ ヘ長調 BWV590
フーガ ト短調 BWV578

ピエール＝ロラン・エマール ピアノ・リサイタル

2005年12月3日(土) 18:00

P.ブーレーズ ピアノ・ソナタ第1番

C.ドビュッシー 前奏曲集第1集より

沈める寺

野を渡る風

雪の上の足跡

M.ラヴェル 夜のガスパール

I. オンディーヌ (水の精)

II. 絞首台

III. スカルボ

R.シューマン

交響的練習曲 op.13

主題

練習曲 I (変奏曲 1)

練習曲 II (変奏曲 2)

練習曲 III

練習曲 IV (変奏曲 3)

練習曲 V (変奏曲 4)

練習曲 VI (変奏曲 5)

変奏曲 (遺作) 1

変奏曲 (遺作) 2

変奏曲 (遺作) 3

変奏曲 (遺作) 4

練習曲 VII (変奏曲 6)

練習曲 VIII (変奏曲 7)

練習曲 IX

練習曲 X (変奏曲 8)

練習曲 XI (変奏曲 9)

練習曲 XII (終曲)

オーケストラを聴こう

日本フィルハーモニー交響楽団

2005年12月8日(木) 19:00

沼尻竜典(指揮)、海老彰子(ピアノ)

W.A.モーツァルト

歌劇《フィガロの結婚》序曲 K.492

ピアノ協奏曲第27番 変ロ長調 K.595

L.v.ベートーヴェン

交響曲第5番《運命》ハ短調 op.67

シリーズ・若い翼

平野公崇 サクソフォン・リサイタル

2006年1月21日(土) 18:00

平野公崇(サクソフォン)、山田武彦(ピアノ)

J.S.バッハ(平野公崇編)

プレリュード — 無伴奏チェロ組曲第2番 ニ短調 BWV1008 より

ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ第3番 ト短調 BWV1029

C.P.E. バッハ(平野公崇・久保田麻里編)

ラルゴ — フルート協奏曲 ト長調 Wq.169 より

J.C. バッハ(平野公崇・久保田麻里編)

フルート四重奏曲 ハ長調 op.19-1

C.ロバ

タージ 9つのエチュードより

平野公崇

Impulse of “Reed Phase”

A.ルシエ

Carbon Copies

E.デニソフ

アルト・サクソフォンとピアノのためのソナタ

ニューイヤー・オペラ・コンサート

W.A.モーツァルト 歌劇《コシ・ファン・トゥッテ》K.588 (ハイライト)

2006年1月27日(金) 19:00

構成・演出：池田直樹

フィオルディリージ：高橋知子

トラベッラ：林美智子

フェランド：望月哲也

グリエルモ：成田博之

デスピーナ：砂田恵美

ドン・アルフォンソ：池田直樹

ピアノ：河原忠之

練習ピアノ：山崎真

大道具：イトウ舞台

照明：SPS たくみ

衣装：藤井小百合 (東京衣装)

履物：神田屋

メイク：星野安子 (フォレスト)

家具提供：アンティーク・デジャヴ

W.A.モーツァルト

歌劇《コシ・ファン・トゥッテ》K.588 (抜粋)

第1幕

序曲

- | | |
|------|-------|
| 第1番 | 三重唱 |
| 第4番 | 二重唱 |
| 第6番 | 五重唱 |
| 第10番 | 三重唱 |
| 第11番 | アリア |
| 第13番 | 六重唱 |
| 第14番 | アリア |
| 第18番 | フィナーレ |

第2幕

- | | |
|------|-------|
| 第19番 | アリア |
| 第20番 | 二重唱 |
| 第23番 | 二重唱 |
| 第29番 | 二重唱 |
| 第30番 | アンダンテ |
| 第31番 | フィナーレ |

親子のためのコンサート2

100曲！リクエスト・コンサート

2006年2月26日(日) 15:00

松原夕奈 (ソプラノ)、松永国和 (テノール)、池田直樹 (バス・バリトン、司会)、山下牧子 (メゾ・ソプラノ)、大塚博章 (バス・バリトン)、飯田俊明 (ピアノ)

J.S.バッハ マタイ受難曲 BWV244

2006年3月18日(土) 18:00

小林道夫(音楽監督、指揮)

水越啓(福音書記者)

三原剛(イエス)

天羽明恵(ソプラノ)

望月哲也(テノール)

寺谷千枝子(メゾソプラノ)

萩原次己(バリトン)

渡辺祐介(ピロト、ユダ)

戸崎文葉(ピラトの妻、女中1)

箕輪健(ペトロ)

瀬本千沙子(女中2)

大門康彦(大祭司、祭司長2)

淀尚子(証人1)

斎藤洵(司祭長1)

鏡孝之(証人2)

静岡児童合唱団&青葉会スペリオル(合唱指導:戸崎裕子)

ジングアカデミー2006

東京カンマーオーケストラ(コンサートマスター:岡山潔)

J.S.バッハ 福音書記者マタイによるわれらの主イエス・キリストの受難 BWV244

第1部

- 1 合唱:来なさい、娘たち、ともに嘆きましよう
- 2 福音書記者、イエス:イエスはこの話を終えると
- 3 コラール:心からお慕いするイエスよ、どんな罪を犯されたのですか
- 4a 福音書記者:その頃、祭司長たちと律法学者たち、民の長老たちが
- 4b 合唱:祭りの間はだめだ
- 4c 福音書記者:さて、イエスがベタニアで
- 4d 合唱:そんな無駄遣いをして、何になるのか
- 4e 福音書記者:イエスはこれに気づくと
- 5 レチタティーヴォ(アルト):いとしい救い主の君よ
- 6 アリア(アルト):悔悛と悔今恨が
- 7 福音書記者、ユダ:そのとき、12人のひとりで名をイスカリオテのユダという者が
- 8 アリア(ソプラノ):血を流されるがいい、いとしい御心
- 9a 福音書記者:除酵祭の最初の日に
- 9b 合唱:どこに過越の食事の準備をしたらよろしいでしょうか
- 9c 福音書記者、イエス:イエスは言った。町のある人のもとに言って言いなさい
- 9d 福音書記者:弟子たちはたいへん心配し
- 9e 合唱:主よ、私ですか
- 10 コラール:私です、私こそ償うべきものです
- 11 福音書記者、イエス:イエスは答えて言った
- 12 レチタティーヴォ(ソプラノ):私の心の涙の中を漂う
- 13 アリア(ソプラノ):この心をあなたに捧げましよう
- 14 福音書記者、イエス:一同は賛美の歌を歌った後
- 15 コラール:私を知ってください、私の守り手よ
- 16 福音書記者、イエス、ペトロ:ペトロが答えてイエスに言った
- 17 コラール:私はここ、あなたのみもとにとどまろう
- 18 福音書記者、イエス:イエスは弟子たちとともにゲツセマネと呼ばれる園に行き

- 19 レチタティーヴォ (テノール) : ああ、痛ましいこと！さいなまれた心がここで震えている
20 アリア (テノール) : イエスのもとで目覚めていよう
21 福音書記者、イエス : イエスは少し進み
22 レチタティーヴォ (バス) : 救い主は父の御前にひれ伏される
23 アリア (バス) : 喜んで私も覚悟を定め
24 福音書記者、イエス : イエスは弟子たちのところに戻り
25 コラール : 神の御心がつねに成就しますように
26 福音書記者、イエス、ユダ : イエスはまた戻ってきて、彼らが眠っているのを見つけた
27a アリア (ソプラノ、アルト) : こうして、私のイエスは、今捕らわれた
27b 合唱 : 稲妻と雷は、雲間に消えたのか
28 福音書記者、イエス : すると見よ、イエスと一緒にいた者のひとりが
29 コラール : おお人よ、お前の大きな罪を嘆くがよい

第2部

- 30 アリア (アルト) : ああ、私のイエスが行ってしまわれた
31 福音書記者 : イエスをとらえて者たちは
32 コラール : 世は私に欺き仕掛けた
33 福音書記者、証人 I、II、大祭司 : そこで多くの不実な証人が出てきたが
34 レチタティーヴォ (テノール) : イエスは沈黙している、不実な嘘に対して
35 アリア (テノール) : 耐え忍ぼう
36a 福音書記者、大祭司、イエス : そこで大祭司が答えて、イエスに言った
36b 合唱 : この男は死に値する
36c 福音書記者 : 彼らはイエスの顔に唾を吐きかけ
36d 合唱 : 当ててみろ、キリスト
37 コラール : 誰があなたをこんなに打ったのですか
38a 福音書記者、女中 I、II、ペトロ : ペトロが屋敷の中庭に座していると
38b 合唱 : 確かに、お前もあの連中の仲間だ
38c 福音書記者、ペトロ : そこでペトロは、呪いをこめて誓い始めた
39 アリア (アルト) : 憐れんでください、神よ
40 コラール : たとえあなたから離れても
41a 福音書記者、ユダ : 夜が明け、すべての祭司長と民の長老たちは
41b 合唱 : われわれに何のかかわりがあるのだ
41c 福音書記者、祭司長 I、II : そこでユダは銀貨を神殿に投げ込み
42 アリア (バス) : 私のイエスを返してくれ
43 福音書記者、ピラト、イエス : 彼らは相談の上
44 コラール : お前の道と
45a 福音書記者、ピラト、ピラトの妻、合唱 : ところで総督は祭の際に
45b 合唱 : 十字架をつけろ
46 コラール : なんと驚くべき刑罰だろう
47 福音書記者、ピラト : 総督は言った
48 レチタティーヴォ (ソプラノ) : イエスはみなに良いことをしてくださったのです
49 アリア (ソプラノ) : 愛の御心から救い主は死のうとされます
50a 福音書記者 : 彼らはさらに大声で叫び

- 50b 合唱：十字架につけろ
50c 福音書記者、ピラト：ピラトはもはやなすすべがなく
50d 合唱：その血が私たちと子孫たちを襲うように
50e 福音書記者：そこでピラトはバラバを釈放し
51 レチタティーヴォ（アルト）：神の憐れみがありますように
52 アリア（アルト）：この頬の涙が
53a 福音書記者：さて総督の兵卒たちは
53b 合唱：ごきげんよう、ユダヤ人の王様
53c 福音書記者、そして彼に唾を吐きかけ
54 コラール：おお、血と傷にまみれ
55 福音書記者：こうして彼らはイエスを侮辱したあげく
56 レチタティーヴォ（バス）：そう、もとより私たちの
57 アリア（バス）：来るのだ、甘い十字架よ、と私は言おう
58a 福音書記者：こうして彼らはゴルゴダという名のところに来た
58b 合唱：神殿をこわして三日で建てる者よ
58c 福音書記者：同様に祭司長たちも
58d 合唱：他人を助けて
58e 福音書記者：同じように、人殺したちもイエスをののしった
59 レチタティーヴォ（アルト）：ああゴルゴダ
60 アリア（アルト）：ご覧なさい、イエスが手を広げて
61a 福音書記者、イエス：さて、昼の 12 時に
61b 合唱：エリヤを呼んでいるぞ
61c 福音書記者：するとすぐにそのうちの一人が駆け出し
61d 合唱：待て！エリヤが来て助けるかどうか見てみよう
61e 福音書記者：しかしイエスはもう一度大声で叫んで
62 コラール：いつか私が世を去るとき
63a 福音書記者：すると見よ、神殿の幕が上から下まで、真っ二つに裂けた
63b 合唱：本当にこの方は、神の子だったのだ
63c 福音書記者：またそこは多くの女たちがいて
64 レチタティーヴォ（バス）：夕暮れ、涼しいときに
65 アリア（バス）：私の心よ、おのれを清めよ
66a 福音書記者：ヨセフは遺骸を受け取ると
66b 合唱：閣下、思い出しました
66c 福音書記者、ピラト：ピラトは彼ら言った
67 レチタティーヴォ（バス、テノール、アルト、ソプラノ）：今や主は憩へとおつきになった
63 合唱：私たちは涙を流しながらひざまずき

小野隆洋トロンボーンリサイタル 2006

小野隆洋が吹いて語るトロンボーンの全て

2006年1月8日（日） 15:00

小野隆洋（トロンボーン）、練久木綿佳（ピアノ）

J.M.デュファイ

バッハの技法による小品

L.モーツァルト	アルト・トロンボーン協奏曲 ニ長調
L.v.ベートーヴェン	ピアノ・ソナタ第8番《悲愴》 ハ短調 op.13 より第2楽章（ピアノソロ）
S.シューレック	トロンボーンとピアノのためのソナタ
H.デュティユー	コラール、カデンツァ、フガート
C.コラーツォ	小野隆洋への献呈作品《ラ・レンタ・ディッシエーザ》（世界初演）
E.シューベルト	アヴェ・マリア 野ばら
滝廉太郎	荒城の月
成田為三	浜辺の歌
P.ヒンデミット	トロンボーンとピアノのためのソナタ ヘ調

第10期リコーダー・アンサンブル講座

ミニ・コンサート

2006年1月29日（日） 16:00

講師：吉沢実、海野文葉

【ソプラノ・クラス】宇佐美樹、小池舞佳、岡田ちさき、森岡はな、山梨さやか、井根沙織、斉藤香緒里、田中小百合、八代紀子、朝岡三恵子、朝岡まりあ、桜田亜衣、坂内亜紀、徳尾由子、山下瑞穂、金子倫子、井沢亜沙子、鈴木理恵、川合日菜子、森本真稀、小長谷倅子、屋敷真奈、垣内美穂、神馬陽子、園田尚子

【アルト・クラス】岡田あずさ、古郡明美、松村美佐子、山本菜穂子、小林緑、塩沢久美子、近藤悠衣、高橋みどり、遠藤章司、神長真希、平奈緒、難波麻美、志村純世、川合光、中井梨紗子、安田真依子、大塚ひろ子、中川弥生、宮川淳、長谷川美咲、漆畑優美、高橋莉加、鈴木悠平、渡邊花織、廣田玉木

賛助出演：AOI・リコーダー・オーケストラ

ソプラノ・クラス

平吉毅州	思い出
ロシア民謡	黒いひとみの
アルト・クラス	
日本古謡	さくら さくら
滝廉太郎	荒城の月
H.ウェルナー	のばら
合同演奏	
作曲者不詳	パヴァーヌ
T.スザート	パヴァーヌ《戦い》

平成17年度静岡音楽館倶楽部会員特別コンサート I

川本嘉子・迫昭嘉 デュオ・コンサート

2006年2月16日（木） 19:00

川本嘉子（ヴィオラ）、迫昭嘉（ピアノ）

J.S.バッハ	無伴奏チェロ組曲第5番 ハ短調 BWV1011
L.v.ベートーヴェン	チェロ・ソナタ第3番 イ長調 op.69
野平一郎	《戸外にて》～ヴィオラ・ソロのための
J.ブラームス	ヴィオラ・ソナタ第1番 ヘ短調 op.102-1

平成 17 年度静岡音楽館倶楽部会員特別コンサートⅡ

小林英之 オルガン・リサイタル

2006 年 3 月 12 日（日） 15:00

J.P.スウェーリンク

詩篇第 36 編〈悪は罪人の〉

J.H.クネヒト

主題と 4 つの変奏

J.S.バッハ

コラール〈おお人よ、汝の罪の大いなるを嘆け〉 BWV622

パッサカリア ハ短調 BWV582

J.ブラームス

コラール〈装え、愛する魂よ〉 op.122-5

コラール〈わが心の切なる喜び〉 op.122-4

前奏曲とフーガ ト短調 遺作

H.E.コッホ

コラール〈装え、愛する魂よ〉

P.ヒンデミット

ソナタ第 1 番